

サイバー対応 BCP 事業継続 計画 推進セミナー

今やサイバー攻撃は、すべての事業者にとって避けて通れない経営リスクです。対策を講じていてもリスクをゼロにすることは難しいため、攻撃を防ぐ「防御」と、被害発生時を想定した「備え」の両輪で対策を進めることが不可欠です。

第1部では、サイバーリスクの概要や小規模事業者が優先して取り組むべき基礎対策を事例とともに解説します。

第2部では、実際に被害に遭った際に一刻も早く復旧するための「BCP 策定」のポイントをお伝えします。

2026. **3/18** WED

・14:00～16:00 (受付開始 13:30)

岸和田商工会議所 2階 集会室

定員
30名
(申込順)

受講料
無料

申込方法

右のQRコードから
お申込みください。

(LINEでの友だち登録をお願いします。)



カリキュラム

第1部 | サイバーリスクと情報セキュリティ

1) サイバーリスクとは何か？

- ◆情報セキュリティとは何か？
- ◆サイバーリスクとは何か？
 - ・脅威とは何か？
 - ・脆弱性とは何か？
- ◆サイバーインシデントは事業に対してどのような影響を与えるのか？

2) サイバーリスク低減のポイント

- ◆リスクマネジメントの流れ
- ◆セキュリティ対策のご紹介
 - ・4つのセキュリティ対策
 - ・インシデントに備えた体制の構築

第2部 | サイバーBCP策定について

講師

東京海上ディーアール株式会社
サイバーセキュリティ事業部

主任研究員 **三宅 諒介** 氏

profile

2021年に東京海上ディーアールに入社

サイバーリスクに関する各種コンサルティング業務に従事。主にサイバーリスクアセスメントの実施、セキュリティ管理規程策定支援、セキュリティガイドラインの解説資料の作成、セキュリティ体制の構築支援、サイバーインシデント対応支援、サイバーインシデント対応フローの策定支援、職員向けセキュリティ教育、サイバーセキュリティに関する原稿執筆・セミナー講師などの業務を担う。2024年から米国のNPO法人であるISC2の認定インストラクターとして、サイバーセキュリティに関する国際資格CC (Certified in Cybersecurity) のインストラクターを担う。